

# 「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 1 日

事業名称		河川管理費〔河川管理事業〕										
予算科目	款	8	土木	項	2	道路橋りょう費	目	4	河川維持費	事業番号	1	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	道路交通（土木）課					管理	係	課長名		一ツ木 正美		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	4 - 5			
【施策名】 緑の保全・創出								総合計画書 (ページ)	91			
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 ・河川(前川及び奈良橋川の上流の一部)					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) ・管理している河川区域の面積						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] ・除草や清掃を行いきれいに整備された状態を保つ。					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) ・河川除草面積 ・河川清掃面積						
	③ そのために何をしましたか。 ①河川除草委託 ②前川清掃委託					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) ①(1)前川除草(8月):2,100.0㎡ (2)前川・奈良橋川除草(1月):2,614.6㎡ ②前川清掃(2月):土砂搬出量6.4㎡						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績		令和4年度目標	令和5年度目標			
	対象指標	①の数値	㎡	2,100	2,100	2,100						
	成果指標	②の数値	%	100	100	100						
	目標	②の目標値		%	100	100	100					
目標値設定の考え方 除草及び清掃の指示対象としている範囲のすべてを期限内に作業を行う。												
	活動指標	③の数値	①(1)㎡ ②㎡	①(1)2,100 (2)2,100 ②6	①(1)2,100 (2)2,100 ②6	①(1)2,100 (2)2614.6 ②6.4						
3 経費	事業費(実績)		円	1,611,840	1,768,896	1,834,992		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	1,611,840	1,768,896	1,834,992						
		特定財源(国・都・他)	円			0						
		(うち受益者負担)	円			0						
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.3	0.3	0.3						
		所要人数(再任用)	人									
	職員人件費(再任用以外)	円	2,493,000	2,514,000	2,475,000							
	職員人件費(再任用)	円										
	事業費+人件費		円	4,104,840	4,282,896	4,309,992						
4 環境変化等	(1) 開始年度	- 年度										
	(2) 環境の変化	平均気温が高くなっていることが原因かは定かではないが、河川区域内の雑草の成長時期が早まっている。またゲリラ豪雨が多発しているため河川に流入する土砂量が増えている。										

事業名称	河川管理費〔河川管理事業〕			
担当部署・課長名	道路交通（土木）	課	管理	係 課長名 一ツ木 正美

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>河川区域内の雑草が成長し、宅地内まで伸びてきている。</li> <li>河川区域において子供が遊んでいて危険である。</li> <li>河川区域内にごみが捨てられており汚い。</li> </ul>			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ  <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体：                      ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（                      ）		
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） 河川区域の清掃状況の確認とともに、周囲の安全にも気を配る。 毎年実施している道路パトロールにおいても状況確認に努める。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 ・除草委託実施前に河川区域の現場確認を行い、雑草の繁茂状況を事前確認した。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） ・優先順位を決め、早めに作業をする箇所を把握する。 ・作業箇所の場所や回数の見直しをする。			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 緑の保全・創出 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある    事業名（                      ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 定期的な見回りの実施。除草・清掃委託業者の協力のもと、危険箇所や雑草の状況の報告をもらうようにした。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 見回り結果の課内共有など			